

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科			
科目名称	卒業研究					授業形態	演習		
科目コード	300010	単位数	4単位	配当学年		実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	藤本 朋美							ICT活 用	○
授業概要	<p>この授業の目的は、大学での学びの総括として、自ら研究課題を設定し、卒業論文としてまとめることです。</p> <p>①これまで学んできた専門的知識やボランティア活動等で得た経験をもとに、特に幼児や児童のことばや文字、伝え合うこと等にかかわる研究テーマを設定し、②先行研究の収集・整理と分析、③調査・分析等を通して、その成果を卒業論文として執筆します。</p>								
関連する科目	<p>事前に「子ども教育専門ゼミⅠ」を受講しておくこと。 同時に「子ども教育専門ゼミⅡ」を受講すること。</p>								
授業の進め方 と方法	<p>この授業は、演習形式で行います。 必要に応じて、個別指導と集団指導を行います。 10月 卒業研究中間報告会、1月 卒業研究論文提出、2月 卒業研究審査会を行います。 なお、講義資料の提示・課題の提出は、ユニバのクラスプロフィール上で行います。</p>								
授業計画 【第1回】	オリエンテーション								
授業計画 【第2回】	課題の確認								
授業計画 【第3回】	研究のテーマ設定 ①自身を客観視する								
授業計画 【第4回】	研究のテーマ設定 ②テーマの焦点化								
授業計画 【第5回】	論文執筆のルール								
授業計画 【第6回】	先行研究の整理、資料収集について								
授業計画 【第7回】	研究計画作成 ①計画についての意見交換								
授業計画 【第8回】	研究計画作成 ②計画の再設計								
授業計画 【第9回】	先行研究の整理 ①文献の読み込み、情報収集								
授業計画 【第10回】	先行研究の整理 ②批判的検討								

授業計画 【第11回】	個別指導（論文執筆）①論文の構造を知る
授業計画 【第12回】	個別指導（論文執筆）②主題文の作成
授業計画 【第13回】	個別指導（論文執筆）③アウトラインの作成
授業計画 【第14回】	個別指導（論文執筆）④題名（仮）の設定
授業計画 【第15回】	個別指導（論文執筆）⑤アウトラインと題名（仮）の整合性
授業計画 【第16回】	研究計画の修正と検討 ①計画についての意見交換
授業計画 【第17回】	研究計画の修正と検討 ②計画の再設計
授業計画 【第18回】	中間報告 ①進捗状況の確認
授業計画 【第19回】	中間報告 ②進捗状況の報告
授業計画 【第20回】	研究計画の修正と検討 ③計画の再々設計
授業計画 【第21回】	個別指導（論文執筆）⑥定型表現を用いた執筆
授業計画 【第22回】	個別指導（論文執筆）⑦論理の階層構造
授業計画 【第23回】	個別指導（論文執筆）⑧研究の意義と位置づけ
授業計画 【第24回】	個別指導（論文執筆）⑨キーワードとの整合性
授業計画 【第25回】	ゼミ内発表 ①意見交換
授業計画 【第26回】	ゼミ内発表 ②論文の再検討
授業計画 【第27回】	プレゼンテーションの作成 ①意見交換

授業計画 【第28回】	プレゼンテーションの作成 ②再検討
授業計画 【第29回】	プレゼンテーションの作成 ③報告練習
授業計画 【第30回】	卒業論文の提出及びプレゼンテーション
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自身の研究テーマについて、広げては絞り込むという思考の往復運動を繰り返すことができる。</li> <li>2. 体系的でまとまった情報を収集することができる。</li> <li>3. 論文の構造を知り、組み立てることができる。</li> </ol>
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	授業前には、自身のテーマについて関連情報を収集しまとめ、自身の主張を資料にまとめてください。
授業時間外学習【復習】	授業後は、授業内での検討を振り返り、要点を整理し、論文執筆を進めてください。
課題に対する フィードバック	毎回のレジュメについては、授業時に評価、コメントします。
評価方法・基準	卒業研究への取り組み 50点 卒業研究論文 50点
テキスト	井下千以子『思考を鍛えるレポート・論文作成法 第3版』慶応義塾大学出版会、2019年。(1,200円+税)
参考書	必要に応じて図書、資料を紹介します。
備考	